

14/3, AB/3

DIALOG(R) File 347:JAPIO

(c) 2005 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

07511473

PHOTOGRAPHIC PROCESSING DEVICE

PUB. NO.: 2003-005296 [JP 2003005296 A]
PUBLISHED: January 08, 2003 (20030108)
INVENTOR(s): ISO KAZUSHIGE
APPLICANT(s): NORITSU KOKI CO LTD
APPL. NO.: 2001-183465 [JP 2001183465]
FILED: June 18, 2001 (20010618)

ABSTRACT

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a photographic processing device which enables a user to easily take out a test print without touching a test picture with his or her hand when taking out the test print ejected from an ejection part onto a tray.

SOLUTION: In the photographic processing device where the test picture is printed with a space part left in one end side of a photographic paper at the time of printing the test picture in a printing processing part which prints a picture on a photographic paper, the printing processing part prints the test picture on the photographic paper so that the space part may be placed in the front side end part in the ejecting direction at the time of ejection of the photographic paper from the ejection part.

COPYRIGHT: (C)2003, JPO

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2003-5296
(P2003-5296A)

(43)公開日 平成15年1月8日(2003.1.8)

(51)Int.Cl.⁷
G 0 3 B 27/32

識別記号

F I
G 0 3 B 27/32

キーワード(参考)
B 2 H 1 0 6

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 7 頁)

(21)出願番号 特願2001-183465(P2001-183465)

(22)出願日 平成13年6月18日(2001.6.18)

(71)出願人 000135313

ノーリツ鋼機株式会社

和歌山県和歌山市梅原579番地の1

(72)発明者 磯 和茂

和歌山市梅原579-1 ノーリツ鋼機株式
会社内

(74)代理人 100076406

弁理士 杉本 勝徳 (外1名)

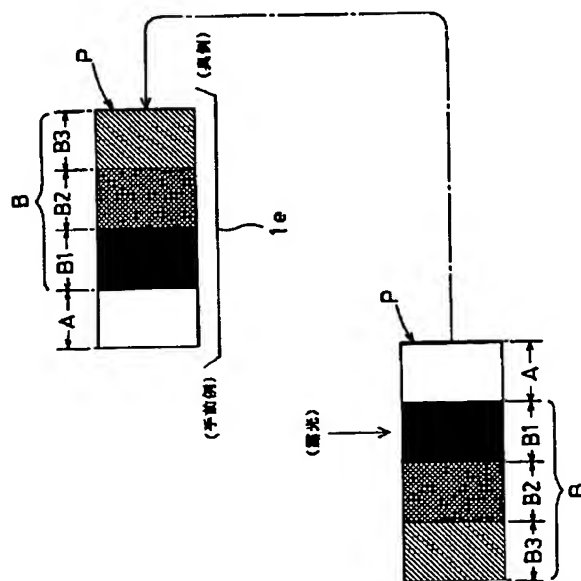
Fターム(参考) 2H106 AB04 BA53

(54)【発明の名称】 写真処理装置

(57)【要約】

【課題】 排出部からトレイ上に排出されたテストプリントの取り出しに際して、テスト画像に手が触れることなく容易に取り出すことの可能な写真処理装置を提供する。

【解決手段】 印画紙に画像を焼き付け処理する焼き付け処理部でのテスト画像の焼き付けに際して、印画紙の一端側に余白部を残してテスト画像を焼き付けるようにしている写真処理装置において、焼き付け処理部は、テスト画像の印画紙への焼き付けに際して、その印画紙が排出部から排出される際に前記余白部が排出方向前方側端部に位置するように、テスト画像を印画紙に焼き付けるようにした。



【特許請求の範囲】

【請求項1】感光材料に画像を焼き付け処理するための焼き付け処理部と、画像が焼き付けられた感光材料を現像処理するための現像処理部と、現像処理された感光材料を排出するための排出部とを備え、焼き付け処理部は、感光材料へのテスト画像の焼き付けに際して、感光材料の一端側に余白部を残してテスト画像を焼き付けるようにしている写真処理装置において、焼き付け処理部は、テスト画像の感光材料への焼き付けに際して、その感光材料が排出部から排出される際に前記余白部が排出方向前方側端部に位置するように、テスト画像を感光材料に焼き付けるようにしていることを特徴とする写真処理装置。

【発明の詳細な説明】

【発明の属する技術分野】本発明は、印画紙などの感光材料に画像をプリント処理するための写真処理装置に関する。

【従来の技術】一般にこの写真処理装置は、画像を印画紙に焼き付けるための焼き付け処理部と、この焼き付け処理部で画像の焼き付けられた印画紙を現像処理するための現像処理部と、現像処理部で現像処理された印画紙を乾燥するための乾燥処理部と、乾燥処理部で乾燥された感光材料を排出するための排出部とを備えて成り、焼き付け処理部で画像を印画紙に焼き付け処理した後、その印画紙を現像処理部で現像処理すると共に乾燥処理部で乾燥して、排出部を介して外部の例えばトレイ上に排出するようにしている。また以上の写真処理装置では、焼き付け処理部に搭載する露光装置の露光条件を調整するために、印画紙にテスト画像を焼き付けて、その印画紙を現像処理した所謂テストプリントを作成し、そのテストプリントの濃度等を測定器で測定して、測定されたテストプリントの濃度等の情報に基づいて、露光条件をそれぞれ調整するようにしている。そして、このテストプリントを測定器にセットする際などにテスト画像のプリントされた部分を直接手で掴むことがないように、印画紙にテスト画像を焼き付けるに際して、印画紙の端部にテスト画像がプリントされていない余白部を形成し、この余白部を手で持つようにしている。

【課題が解決しようとする課題】ところで従来の写真処理装置では、前記したテストプリントを作成する際、図4に概略的に示すように、搬送されて来る印画紙Pの搬送方向前部から焼き付け処理装置によりテスト画像Kを順次焼き付けるとともに、印画紙Pの後端部を未露光とすることで、印画紙Pの搬送方向後端部に余白部Sを形成するようにしているが、以上の処理方法では、焼き付け処理部で焼き付け処理されたテストプリントの印画紙Pが、現像処理部で現像処理された後に乾燥処理部を通過して排出部から外部のトレイT上に排出された際に、そのテストプリントの印画紙Pに設けられる余白部Sが、搬送方向後方側、即ち、トレイTの奥側に位置すること

となる。そのため、以上の写真処理装置により作成されたテストプリントの印画紙PをトレイTから取り出す際、前述の余白部Sを持ち難くて、ともすると印画紙Pにプリントされたテスト画像Kに手が触れるなどして、そのテスト画像Kを汚し、テスト画像Kの測定時に測定誤差を招く不具合がある。本発明は以上の実情に鑑みて開発したものであって、目的とするところは、テスト画像に手が触れることなく、排出部からトレイ上に排出されたテストプリントの取り出しが容易に行なえる写真処理装置を提供することにある。

【課題を解決するための手段】以上の目的を達成するため、請求項1記載の発明は、感光材料に画像を焼き付け処理するための焼き付け処理部と、画像が焼き付けられた感光材料を現像処理するための現像処理部と、現像処理された感光材料を排出するための排出部とを備え、焼き付け処理部は、感光材料へのテスト画像の焼き付けに際して、感光材料の一端側に余白部を残してテスト画像を焼き付けるようにしている写真処理装置において、焼き付け処理部は、テスト画像の感光材料への焼き付けに際して、その感光材料が排出部から排出される際に前記余白部が排出方向前方側端部に位置するように、テスト画像を感光材料に焼き付けるようにしたのである。

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態を図面に基いて説明する。図1は、本発明を適用する写真処理装置を概略的に示したものであって、この写真処理装置は、基本的には、装置本体1に、現像処理されたフィルムの画像を印画紙Pに焼き付けるための焼き付け処理部1aと、焼き付け処理部1aで処理された印画紙Pを現像処理するための現像処理部1bと、現像処理部1bで現像処理された印画紙Pを乾燥するための乾燥処理部1cと、乾燥処理された印画紙Pを排出するためのプリント排出部1dと、プリント排出部1dから排出された印画紙Pを収容するためのトレイ1eとを搭載して成る。この写真処理装置は、焼き付け処理部1aにおいてフィルムの画像を印画紙Pに焼き付ける一方、画像が焼き付けられた印画紙Pは、現像処理部1bにおいて現像された後、乾燥処理部1cにおいて乾燥処理されてプリント排出部1dからトレイ1e上に排出するようにしている。現像処理部1bには、複数の処理液槽11が配設されており、各処理液槽11には、印画紙Pの搬送ローラー12aを備えた搬送ラック12が収納され、またこの搬送ラック12上には、印画紙Pの搬送ローラー13aを備えた上部ターンガイドラック13が着脱可能に組み付けられている。また、現像処理部1bと乾燥処理部1cとの境界には、印画紙Pの表面に付着する処理液を除去するための除去ローラー14aを備えたスクイズユニット14が着脱可能に組み付けられている。更に装置本体1には、ロール状に巻いた印画紙Pを格納するペーパーマガジン15、露光台16、光源17aを収納したランプハウジング17、現像済フィルムをセットするフィ

ルマスクユニット18、ペーパーマガジン15から送り出された印画紙Pを所定の長さに切断するためのカット19、引き伸ばし用レンズユニット110、並びに露光時間を制御するためのシャッタ111を備えている。また、露光台16のレンズユニット20側には、テスト露光を行う際に、印画紙の非露光部分を覆うための遮光マスク112及びその駆動機構が設けられている。更に装置本体1内には、現像処理されたテストプリントとの濃度を測定するための測定器2が搭載されている。また以上の写真処理装置には、図2に示すように、主として前記した各構成部材1a~1d及び測定器2の駆動を制御するために、マイクロコンピュータから構成された制御装置3が搭載され、この制御装置3の入出力部には、前記した各構成部材1a~1d及び測定器2の稼働状態や設定状態などを対話式に表示するためのモニター31と、キー入力可能なキーボード32とが接続されて、キーボード32による入力操作に伴い、制御装置3を介して前記した各構成部材1a~1d及び測定器2の駆動を制御するようにしている。そして以上の写真処理装置では、制御装置3の制御により、印画紙Pの一端側に余白部Aを残してテスト画像Bを焼き付け処理部1aで焼き付けた後、現像処理部1bでその印画紙Pを現像処理してテストプリント作成可能とすると共に、焼き付け処理部1aでのテスト画像Bの焼き付けに際して、その印画紙Pが現像処理及び乾燥処理を終えてプリント排出部1dから排出される際に、前記余白部Aが排出方向前方側端部に位置するように、テスト画像Bを印画紙Pに焼き付けるようにしている即ち、図に示す実施形態では、オペレータのキーボード操作によるテストプリントの指示に伴い、セットアップフィルタ（図示せず）を光源17aからレンズユニット110に至る光路上にセットした後、印画紙Pの所定位置に3回テスト露光を行なうようにしているのであって、具体的には、制御装置3の制御により、ペーパーマガジン15から印画紙Pを所定の長さだけ引き出して、カット111により所定の長さに切断した後、その切断した印画紙Pを露光台16上に移動させるのである。そして駆動機構を駆動して、遮光マスク112を、露光台16にセットされた印画紙P上の所定の位置、即ち、印画紙Pの搬送方向前方側端部が所定長さ未露光の余白部Aとなるような位置まで移動させた上で、光源17a及びシャッタ111を制御して、印画紙Pにおける余白部Aとなる未露光部分よりも後方を、あらかじめ設定されている第1の露光条件でテスト露光して、印画紙Pに第1テスト画像B1を焼き付け、第1の露光条件でのテスト露光が完了した時点で、制御装置3を介して駆動機構を駆動して、遮光マスク112をテスト露光幅分だけ移動させた後、第2の露光条件で印画紙Pの他の領域にテスト露光し、第1テスト画像B1の後方に第2テスト画像B2を焼き付ける。そして第2の露光条件でのテスト露光が完了すると、更に制御装置3

を介して遮光マスク112をテスト露光幅分だけ移動させた後、制御装置3を介して第3の露光条件で印画紙Pの他の領域にテスト露光して、第2テスト画像B2の後方に第3テスト画像B3を焼き付けるようにしているのである。斯くして以上の構成からなる写真処理装置によりテストプリントを作成するに伴い、図3にも示すように、印画紙Pの搬送方向前端側に余白部Aが確保され、この余白部の後方側に3パターンのテスト画像B1・B2・B3が連続して焼き付け処理されるので、この印画紙Pが、現像処理部1bで現像処理された後、乾燥処理部1cで乾燥処理されてプリント排出部1dからトレイ1e上に排出された時点で、余白部Aが搬送方向前方側、即ち、トレイTの手前側に位置するのである。従って、オペレータがテストプリントの印画紙PをトレイTから取り出す際、テスト画像Bに触れることなく余白部Aを簡単に手で持つことが出来、結果として測定器2での測定時、テスト画像Kの測定が正確に行なえる。尚、以上のごとく作成されたテストプリントは、オペレータにより測定器2にセットされて、テストプリントの濃度や色調等が測定され、測定されたテストプリントの濃度等の情報に基づいて、写真処理装置の露光条件が調節されるのである。以上の実施形態では、3パターンのテスト画像Bを印画紙Pに焼き付け処理するようにしたが、これに限定されるものではなく、2パターンあるいは4パターンのテスト画像を焼き付け処理するようにしてもよい。また以上の実施形態では、アナログ露光方式により画像を印画紙に焼き付け処理する写真処理装置に本発明を適用したが、これに限定されるものではなく、デジタル露光方式により画像を印画紙に焼き付け処理する写真処理装置に本発明を適用してもよい。

【発明の効果】以上のごとく、請求項1に記載の発明によれば、感光材料に画像を焼き付け処理するための焼き付け処理部と、画像が焼き付けられた感光材料を現像処理するための現像処理部と、現像処理された感光材料を排出するための排出部とを備え、焼き付け処理部は、感光材料へのテスト画像の焼き付けに際して、感光材料の一端側に余白部を残してテスト画像を焼き付けるようにしている写真処理装置において、焼き付け処理部は、テスト画像の感光材料への焼き付けに際して、その感光材料が排出部から排出される際に前記余白部が排出方向前方側端部に位置するように、テスト画像を感光材料に焼き付けるようにしたことにより、排出部から排出されるテストプリントに形成される余白部が、排出部からの排出方向前方側に位置するので、このテストプリントを手にとる際に余白部を掴み易く、従って、テスト画像に触れることなくテストプリントされた印画紙を容易に取り出すことが出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明にかかる現像処理装置の説明図。

【図2】 本発明にかかる現像処理装置の制御系統を概

略的に示す構成図。

【図3】 本発明の現像処理装置によるテストプリントの作成例を示す説明図。

【図4】 従来の現像処理装置によるテストプリントの作成例を示す説明図。

【符号の説明】

1 a 焼き付け処理部

1 b 現像処理部

1 d プリント排出部（排出部）

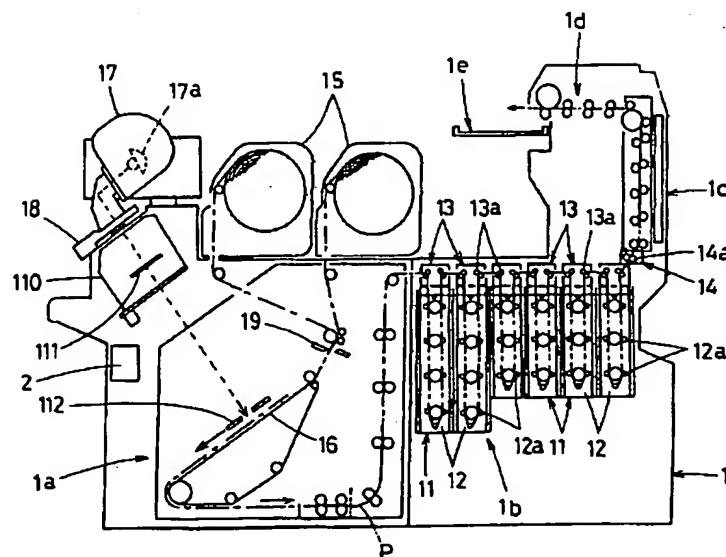
3 制御装置

P 印画紙（感光材料）

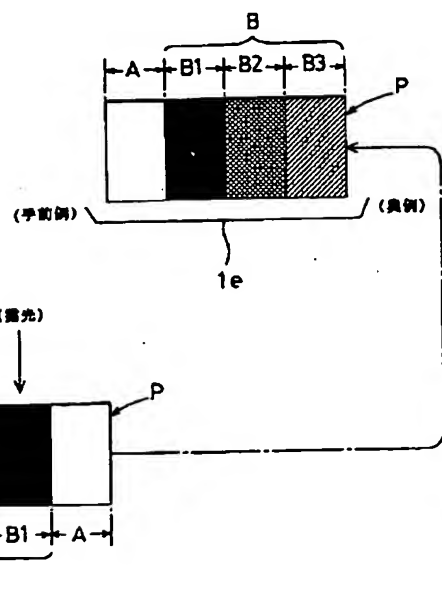
A 余白部

B テスト画像

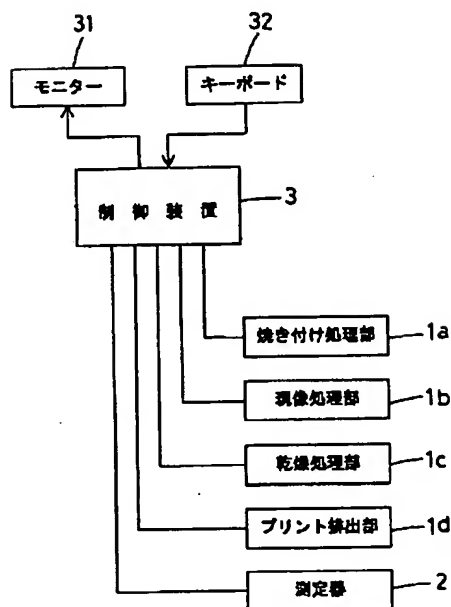
【図1】



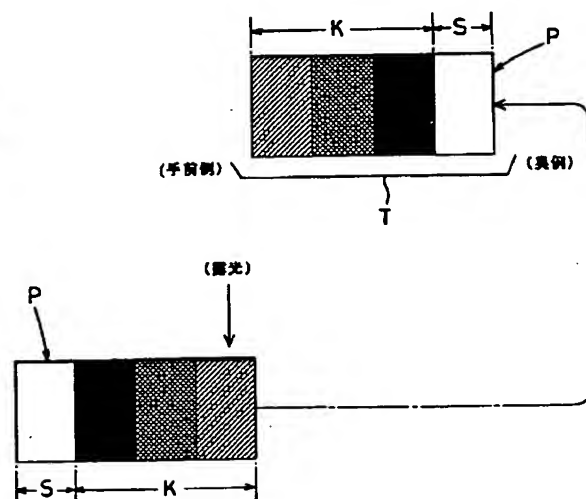
【図3】



【図2】



【図4】



【手続補正書】

【提出日】平成13年6月19日(2001. 6. 1

9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正内容】

【書類名】 明細書

【発明の名称】 写真処理装置

【特許請求の範囲】

【請求項1】感光材料に画像を焼き付け処理するための焼き付け処理部と、画像が焼き付けられた感光材料を現像処理するための現像処理部と、現像処理された感光材料を排出するための排出部とを備え、焼き付け処理部は、感光材料へのテスト画像の焼き付けに際して、感光材料の一端側に余白部を残してテスト画像を焼き付けるようにしている写真処理装置において、焼き付け処理部は、テスト画像の感光材料への焼き付けに際して、その感光材料が排出部から排出される際に前記余白部が排出方向前方側端部に位置するように、テスト画像を感光材料に焼き付けるようにしていることを特徴とする写真処理装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、印画紙などの感光材料に画像をプリント処理するための写真処理装置に関する。

【0002】

【従来の技術】一般にこの写真処理装置は、画像を印画紙に焼き付けるための焼き付け処理部と、この焼き付け処理部で画像の焼き付けられた印画紙を現像処理するための現像処理部と、現像処理部で現像処理された印画紙を乾燥するための乾燥処理部と、乾燥処理部で乾燥された感光材料を排出するための排出部とを備えて成り、焼き付け処理部で画像を印画紙に焼き付け処理した後、その印画紙を現像処理部で現像処理すると共に乾燥処理部で乾燥して、排出部を介して外部の例えばトレイ上に排出するようにしている。

【0003】また以上の写真処理装置では、焼き付け処理部に搭載する露光装置の露光条件を調整するために、印画紙にテスト画像を焼き付けて、その印画紙を現像処理した所謂テストプリントを作成し、そのテストプリントの濃度等を測定器で測定して、測定されたテストプリントの濃度等の情報に基づいて、露光条件をそれぞれ調整するようにしている。

【0004】そして、このテストプリントを測定器にセットする際などにテスト画像のプリントされた部分を直接手で掴むことがないように、印画紙にテスト画像を焼き付けるに際して、印画紙の端部にテスト画像がプリン

トされていない余白部を形成し、この余白部を手で持つようにしている。

【0005】

【課題が解決しようとする課題】ところで従来の写真処理装置では、前記したテストプリントを作成する際、図4に概略的に示すように、搬送されて来る印画紙Pの搬送方向前端から焼き付け処理装置によりテスト画像Kを順次焼き付けるとともに、印画紙Pの後端側を未露光とすることで、印画紙Pの搬送方向後端部に余白部Sを形成するようにしているが、以上の処理方法では、焼き付け処理部で焼き付け処理されたテストプリントの印画紙Pが、現像処理部で現像処理された後に乾燥処理部を通して排出部から外部のトレイT上に排出された際に、そのテストプリントの印画紙Pに設けられる余白部Sが、搬送方向後方側、即ち、トレイTの奥側に位置することとなる。

【0006】そのため、以上の写真処理装置により作成されたテストプリントの印画紙PをトレイTから取り出す際、前述の余白部Sを持ち難くて、ともすると印画紙Pにプリントされたテスト画像Kに手が触れるなどして、そのテスト画像Kを汚し、テスト画像Kの測定時に測定誤差を招く不具合がある。

【0007】本発明は以上の実情に鑑みて開発したものであって、目的とするところは、テスト画像に手が触れることなく、排出部からトレイ上に排出されたテストプリントの取り出しが容易に行なえる写真処理装置を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】以上の目的を達成するため、請求項1記載の発明は、感光材料に画像を焼き付け処理するための焼き付け処理部と、画像が焼き付けられた感光材料を現像処理するための現像処理部と、現像処理された感光材料を排出するための排出部とを備え、焼き付け処理部は、感光材料へのテスト画像の焼き付けに際して、感光材料の一端側に余白部を残してテスト画像を焼き付けるようにしている写真処理装置において、焼き付け処理部は、テスト画像の感光材料への焼き付けに際して、その感光材料が排出部から排出される際に前記余白部が排出方向前方側端部に位置するように、テスト画像を感光材料に焼き付けるようにしたのである。

【0009】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態を図面に基づいて説明する。

【0010】図1は、本発明を適用する写真処理装置を概略的に示したものであって、この写真処理装置は、基本的には、装置本体1に、現像処理されたフィルムの画像を印画紙Pに焼き付けるための焼き付け処理部1aと、焼き付け処理部1aで処理された印画紙Pを現像処理するための現像処理部1bと、現像処理部1bで現像

処理された印画紙Pを乾燥するための乾燥処理部1cと、乾燥処理された印画紙Pを排出するためのプリント排出部1dと、プリント排出部1dから排出された印画紙Pを収容するためのトレイ1eとを搭載して成る。

【0011】この写真処理装置は、焼き付け処理部1aにおいてフィルムの画像を印画紙Pに焼き付ける一方、画像が焼き付けられた印画紙Pは、現像処理部1bにおいて現像された後、乾燥処理部1cにおいて乾燥処理されてプリント排出部1dからトレイ1e上に排出するようにしている。

【0012】現像処理部1bには、複数の処理液槽11が配設されており、各処理液槽11には、印画紙Pの搬送ローラー12aを備えた搬送ラック12が収納され、またこの搬送ラック12上には、印画紙Pの搬送ローラー13aを備えた上部ターンガイドラック13が着脱可能に組み付けられている。

【0013】また、現像処理部1bと乾燥処理部1cとの境界には、印画紙Pの表面に付着する処理液を除去するための除去ローラー14aを備えたスクイズユニット14が着脱可能に組み付けられている。

【0014】更に装置本体1には、ロール状に巻いた印画紙Pを格納するペーパーマガジン15、露光台16、光源17aを収納したランプハウジング17、現像済フィルムをセットするフィルムマスクユニット18、ペーパーマガジン15から送り出された印画紙Pを所定の長さに切断するためのカッタ19、引き伸ばし用レンズユニット110、並びに露光時間を制御するためのシャッタ111を備えている。

【0015】また、露光台16のレンズユニット20側には、テスト露光を行う際に、印画紙の非露光部分を覆うための遮光マスク112及びその駆動機構が設けられている。

【0016】更に装置本体1内には、現像処理されたテストプリントとの濃度を測定するための測定器2が搭載されている。

【0017】また以上の写真処理装置には、図2に示すように、主として前記した各構成部材1a～1d及び測定器2の駆動を制御するために、マイクロコンピュータから構成された制御装置3が搭載され、この制御装置3の入出力部には、前記した各構成部材1a～1d及び測定器2の稼働状態や設定状態などを対話式に表示するためのモニター31と、キー入力可能なキーボード32とが接続されて、キーボード32による入力操作に伴い、制御装置2を介して前記した各構成部材1a～1d及び測定器2の駆動を制御するようにしている。

【0018】そして以上の写真処理装置では、制御装置3の制御により、印画紙Pの一端側に余白部Aを残してテスト画像Bを焼き付け処理部1aで焼き付けた後、現像処理部1bでその印画紙Pを現像処理してテストプリント作成可能とすると共に、焼き付け処理部1aでのテ

スト画像Bの焼き付けに際して、その印画紙Pが現像処理及び乾燥処理を終えてプリント排出部1dから排出される際に、前記余白部Aが排出方向前方側端部に位置するように、テスト画像Bを印画紙Pに焼き付けるようにしている即ち、図に示す実施形態では、オペレータのキーボード操作によるテストプリントの指示に伴い、セットアップフィルタ（図示せず）を光源17aからレンズユニット110に至る光路上にセットした後、印画紙Pの所定位置に3回テスト露光を行なうようにしているのであって、具体的には、制御装置3の制御により、ペーパーマガジン15から印画紙Pを所定の長さだけ引き出して、カッタ111により所定の長さに切断した後、その切断した印画紙Pを露光台16上に移動させるのである。

【0019】そして駆動機構を駆動して、遮光マスク112を、露光台16にセットされた印画紙P上の所定の位置、即ち、印画紙Pの搬送方向前方端側が所定長さ未露光の余白部Aとなるような位置まで移動させた上で、光源17a及びシャッタ111を制御して、印画紙Pにおける余白部Aとなる未露光部分よりも後方を、あらかじめ設定されている第1の露光条件でテスト露光して、印画紙Pに第1テスト画像B1を焼き付け、第1の露光条件でのテスト露光が完了した時点で、制御装置3を介して駆動機構を駆動して、遮光マスク112をテスト露光幅分だけ移動させた後、第2の露光条件で印画紙Pの他の領域にテスト露光し、第1テスト画像B1の後方に第2テスト画像B2を焼き付ける。そして第2の露光条件でのテスト露光が完了すると、更に制御装置3を介して遮光マスク112をテスト露光幅分だけ移動させた後、制御装置3を介して第3の露光条件で印画紙Pの他の領域にテスト露光して、第2テスト画像B2の後方に第3テスト画像B3を焼き付けるようにしているのである。

【0020】斯くして以上の構成からなる写真処理装置によりテストプリントを作成するに伴い、図3にも示すように、印画紙Pの搬送方向前端側に余白部Aが確保され、この余白部の後方側に3パターンのテスト画像B1・B2・B3が連続して焼き付け処理されるので、この印画紙Pが、現像処理部1bで現像処理された後、乾燥処理部1cで乾燥処理されてプリント排出部1dからトレイ1e上に排出された時点で、余白部Aが搬送方向前方側、即ち、トレイTの手前側に位置するのである。

【0021】従って、オペレータがテストプリントの印画紙PをトレイTから取り出す際、テスト画像Bに触れることなく余白部Aを簡単に手で持つことが出来、結果として測定器2での測定時、テスト画像Kの測定が正確に行なえる。

【0022】尚、以上のごとく作成されたテストプリントは、オペレータにより測定器2にセットされて、テストプリントの濃度や色調等が測定され、測定されたテス

トプリントの濃度等の情報に基づいて、写真処理装置の露光条件が調節されるのである。

【0023】以上の実施形態では、3パターンのテスト画像Bを印画紙Pに焼き付け処理するようにしたが、これに限定されるものではなく、2パターンあるいは4パターンのテスト画像を焼き付け処理するようにしてもよい。

【0024】また以上の実施形態では、アナログ露光方式により画像を印画紙に焼き付け処理する写真処理装置に本発明を適用したが、これに限定されるものではなく、デジタル露光方式により画像を印画紙に焼き付け処理する写真処理装置に本発明を適用してもよい。

【0025】

【発明の効果】以上のごとく、請求項1に記載の発明によれば、感光材料に画像を焼き付け処理するための焼き付け処理部と、画像が焼き付けられた感光材料を現像処理するための現像処理部と、現像処理された感光材料を排出するための排出部とを備え、焼き付け処理部は、感光材料へのテスト画像の焼き付けに際して、感光材料の一端側に余白部を残してテスト画像を焼き付けるようにしている写真処理装置において、焼き付け処理部は、テスト画像の感光材料への焼き付けに際して、その感光材料が排出部から排出される際に前記余白部が排出方向前

方側端部に位置するように、テスト画像を感光材料に焼き付けるようにしたことにより、排出部から排出されるテストプリントに形成される余白部が、排出部からの排出方向前方側に位置するので、このテストプリントを手にとる際に余白部を掴み易く、従って、テスト画像に触れることなくテストプリントされた印画紙を容易に取り出すことが出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明にかかる現像処理装置の説明図。

【図2】 本発明にかかる現像処理装置の制御系統を概略的に示す構成図。

【図3】 本発明の現像処理装置によるテストプリントの作成例を示す説明図。

【図4】 従来の現像処理装置によるテストプリントの作成例を示す説明図。

【符号の説明】

- 1 a 焼き付け処理部
- 1 b 現像処理部
- 1 d プリント排出部（排出部）
- 3 制御装置
- P 印画紙（感光材料）
- A 余白部
- B テスト画像